

Nikon Z30の魅力

POINT 1 手持ちでも! 圧倒的な高画質

明るさや解像度、ボケの美しさを誇る NIKKOR Z マウントレンズとの組み合わせで、高感度性能を発揮。手持ち撮影でも、ノイズを抑えた美しい夜景や星空が描写できる。

カメラ設定

撮影モード 絞り優先オート
絞り値 f5.6
シャッタースピード 1.0秒
露出補正 +0.3
ISO感度 1000
WB 晴天
使用レンズ NIKKOR Z DX
16-50mm f/3.5-6.3 VR
焦点距離 32mm (35mm判
換算: 48mm)



POINT 2 人物・ペットの顔や瞳を検出する瞳AF/動物AF

静止画・動画ともに人物・犬や猫の顔や瞳を検出する瞳AF/顔検出AF/動物AFを搭載。複数の人物や動物の場合や伏せ目などでも、狙った顔や目にピントを合わせられる。



カメラ設定
撮影モード 絞り優先オート 絞り値 F2.0
シャッタースピード 1/1600秒 露出補正 0 ISO感度 100
WB オート 使用レンズ NIKKOR Z 40mm f/2
焦点距離 40mm (35mm換算:60mm)

POINT 3 スムーズな撮影が可能なバリエーションモニター

横方向にも開くことで、小さなペットなどを撮影するローアングルや、自撮りに便利なハイアングルもスムーズに行える。



カメラ設定

撮影モード 絞り優先オート
絞り値 f2.8
シャッタースピード 1/200秒
露出補正 +0.7
ISO感度 800 WB 晴天
使用レンズ NIKKOR Z
28-75mm f/2.8
焦点距離 28mm (35mm判
換算: 42mm)



カメラ設定
撮影モード マニュアル 絞り値 f1.8 シャッタースピード 8.0秒
露出補正 +1.0 ISO感度 12800 WB 電球 使用レンズ NIKKOR Z 20mm f/1.8 S
焦点距離 20.0mm

POINT 4 表現を自在に操る Creative Picture Control

硬質なモノクロ写真を表現するグラファイト、爽やかな朝の空気感を演出するモーニングなど 20 種類の Creative Picture Control を設定するだけで、さまざまな表現の描写ができる。



カメラ設定

撮影モード 絞り優先オート
絞り f5.0
シャッタースピード 1/400秒
露出補正 +0.7
ISO感度 100
WB オート
使用レンズ NIKKOR Z DX
16-50mm f/3.5-6.3 VR
焦点距離 34mm (35mm判
換算：51mm)
その他 Creative Picture
Control (デニム)

カメラ設定

撮影モード 絞り優先オート
絞り値 f4.5
シャッタースピード 1/250秒
露出補正 +0.3
ISO感度 100 WB オート
使用レンズ NIKKOR Z
28mm f/2.8
焦点距離 28mm (35mm判
換算：42mm)
その他 Creative Picture
Control (グラファイト)



カメラ設定

撮影モード 絞り優先オート
絞り f6.3
シャッタースピード 1/100秒
露出補正 +1.0
ISO感度 100
WB オート
使用レンズ NIKKOR Z DX
16-50mm f/3.5-6.3 VR
焦点距離 50mm (35mm判
換算：75mm)
その他 Creative Picture
Control (モーニング)

POINT 5 美しい描写のスローモーションなどで Vlogの表現力がアップ

動画撮影の表現の幅を広げるスローモーションやタイムラプスなどを使えば、日常のシーンもドラマチックに演出できる。



カメラ設定

撮影モード マニュアル 絞り f5.6
シャッタースピード 1/200秒
露出補正 0 ISO感度 100
WB 晴天
使用レンズ NIKKOR Z DX
16-50mm f/3.5-6.3 VR
焦点距離 29mm (35mm判換算：
43.5mm)
その他 ピクチャーコントロール
(ポートレート)



動画撮影にはトライポッドグリップとリモコン ML-L7 を使えば、手持ちでの撮影や自撮りにも便利。三脚として使用することもできる。

- Section 01 ボディの各部名称を知ろう** 14
前面と側面の名称／上部と背面の名称
- Section 02 撮影前の準備をしよう** 16
付属のUSBケーブルで充電する／
本体充電ACアダプターEH-7Pで充電する／
レンズの取り付け・取り外しをする／日付と時刻を設定する／
メモリーカードをセットして初期化する
- Section 03 基本の操作を覚えよう** 20
電源を入れる／マルチセレクターの操作を覚える／
ダイヤルの操作を覚える／メニュー画面を覚える／
iメニューで設定を変更する
- Section 04 カメラの構え方を覚えよう** 24
横位置写真を撮影する構え方／縦位置写真を撮影する構え方／
カメラと体を固定する／アングルとバリアングルモニター
- Section 05 オートで撮影しよう** 26
静止画モードに設定する／オートに設定する／
オートで撮影する
- Section 06 画像モニターを確認しよう** 28
画像モニターの表示を覚える／
画像モニターの表示内容を切り換える／
インフォ画面の表示を知る／
画像モニターの明るさと色味を変更する／
撮影設定の反映を切り換える／格子線を表示させる
- Section 07 タッチパネルの操作を覚えよう** 32
タッチシャッターで撮影する／自分撮りモードで撮影する
- Section 08 画像を再生・削除しよう** 34
画像を1枚ずつ再生する／画像を拡大する／
画像を一覧で表示する／撮影した日付ごとに表示する／
画像を1枚ずつ削除する／複数の画像を削除する
- Section 09 画質モードと画像サイズを選択しよう** 38
画質モードを設定する／画像サイズを設定する／
撮像範囲を設定する
- Section 10 連写の設定をしよう** 40
連写を設定する

- Section 01 AFについて理解しよう** 42
ピント位置で主役が決まる／AFの種類を知る
- Section 02 フォーカスモードを変更しよう** 44
AFとMF／フォーカスモードを変更する
- Section 03 AFエリアモードを選ぼう** 46
AFエリアモードを設定する／AFエリアモードの種類を知る
- Section 04 フォーカスモードとAFエリアモードを
組み合わせよう** 48
AF-SとシングルポイントAF／AF-CとワイドエリアAF／
AF-CとオートエリアAF
- Section 05 置きピンで撮影しよう** 50
置きピンに向く被写体／置きピンの設定方法
- Section 06 瞳AF・顔検出AFを活用しよう** 52
瞳AF・顔検出AFとは／瞳AF・顔検出AFを設定する／
人物撮影時のエリアモードの使い分け／
動物を撮影する際の瞳AF
- Section 07 マニュアルでピントを合わせよう** 56
MFが活躍する場面／MFでピントを合わせる／
フォーカスピーキングでピント合わせを補助する

- Section 01 露出について理解しよう** 60
露出とは／絞りと露出の関係／
シャッタースピードと露出の関係／
絞りとシャッタースピードの関係／標準露出とは
- Section 02 プログラムオートで撮影しよう** 64
オートとの違い／プログラムオートで撮影する／
プログラムシフトで撮影する

Section 03	シャッター優先オートで撮影しよう	66
	被写体の動きを表現する／高速シャッターで動きを止める／ 低速シャッターでブラして写す	
Section 04	絞り優先オートで撮影しよう	68
	絞りとボケの関係／絞りを開けてボケを作る／ 全体をシャープに写す	
Section 05	マニュアルで撮影しよう	70
	マニュアルで撮影する／明るさを固定して撮影できる／ 長時間露光で撮影する	
Section 06	露出補正で明るさを調整しよう	72
	露出補正を使うシーン／ハイキーで優しい印象に／ ローキーで重厚感を出す	
Section 07	測光モードを使い分けよう	74
	測光モードを知る／測光モードを設定する／ 測光モードの種類を知る	
Section 08	ISO感度を使いこなそう	76
	ISO感度の用途／ISO感度をオートにする／ 制御上限感度を設定する	
	[column] 多重露出を知ろう	78

CHAPTER

4

交換レンズを使いこなそう

Section 01	交換レンズの基本を知ろう	80
	レンズの構成を知る／レンズの読み方を知る／ 焦点距離とレンズの種類／ズームレンズと単焦点レンズ	
Section 02	焦点距離と画角の関係を理解しよう	84
	焦点距離と画角の関係／35mm判換算を理解する／ 焦点距離による画角の違い／焦点距離による遠近感の違い	
Section 03	標準ズームレンズを使おう	88
	NIKKOR Z DX 16-50mm f/3.5-6.3 VR／ 広角側でダイナミックに表現する／望遠側で印象的な部分に寄る	
Section 04	望遠ズームレンズを使おう	90
	NIKKOR Z DX 50-250mm f/4.5-6.3 VR／ 近付けない被写体を大きく写す／圧縮効果を狙う	

Section 05	単焦点レンズを使おう	92
	NIKKOR Z 28mm f/2.8 (Special Edition) ／ ボケを生かす／NIKKOR Z 40mm f/2	
Section 06	Fマウントレンズを使おう	94
	マウントアダプター FTZ IIを使う／ AF-S DX Micro NIKKOR 40mm f/2.8G／ AF-P DX NIKKOR 10-20mm f4.5/5.6G VR	

CHAPTER

5

撮影を楽しむための機能とアクセサリ

Section 01	ピクチャーコントロールで 写真を楽しもう	98
	ピクチャーコントロールとは／ ピクチャーコントロールを設定する／ 人工物を「モノクローム」で撮影する／ 人物を「ポートレート」で撮影する／ 街スナップを「風景」で撮影する／ ピクチャーコントロールの詳細設定	
Section 02	Creative Picture Controlを使おう	102
	Creative Picture Controlを知る／ Creative Picture Controlを設定する／ Creative Picture Controlを使った作例／ Creative Picture Controlの色で遊ぶ	
Section 03	ホワイトバランスで色を演出しよう	110
	ホワイトバランスを使うシーン／ホワイトバランスを設定する／ ホワイトバランスを微調整する	
Section 04	水準器や格子線を活用しよう	112
	水準器を使う／格子線を表示する／フレーミングを調整する	
Section 05	三脚を使おう	114
	三脚を使うシーン／三脚の選び方／三脚の使い方	
Section 06	Z30を使いやすくする付属品を知ろう	116
	アクセサリでより快適に撮影する	
Section 07	トライポッドグリップと リモコンを使おう	118
	トライポッドグリップ3070の使い方／リモコンの使い方	

Section 08	スマホに写真を転送しよう	120
	カメラとスマホをペアリングする／スマホへ写真を転送する／撮影した写真を自動で転送する	
Section 09	パソコンに画像を転送しよう	124
	アプリをダウンロードする／画像をパソコンに転送する	
Section 10	パソコンでRAW現像しよう	126
	NX StudioでRAW現像する	

CHAPTER

6

動画を楽しもう

Section 01	動画撮影の基本を知ろう	128
	動画撮影時のモニター表示を覚える／動画サイズとフレームレートを設定する／RECランプの明るさを調整する／録音の音域を設定する／風切り音対策をする	
Section 02	Mモードで撮影しよう	132
	Mモードで動画を撮影する／動画撮影時の撮影モードを知る／露出の設定方法	
Section 03	動画を再生・削除しよう	134
	動画を再生する／動画を削除する／動画の一部分を削除する	
Section 04	トライポッドグリップを使用して撮影しよう	136
	手持ちで撮影する／三脚として使って撮影する／自撮りでグリップを使用する／屋内で固定して撮影する／屋外で撮影する	
Section 05	Vlogを撮影しよう	140
	テーマを明確にして、さまざまな画角を撮影しよう／画面転換にも使える木漏れ日や空、海を撮影しておく／Movie Editorで動画をまとめる	
Section 06	タイムラプス動画を撮影しよう	142
	タイムラプス動画を知る／タイムラプスの設定方法	
Section 07	動画を編集しよう	144
	NX Studioで動画を再生する／動画の必要な部分だけを切り取る／動画を編集する	

CHAPTER

7

被写体&シーン別撮影テクニック

Section 01	料理を美味しくように撮影しよう	148
	C構図で料理をバランスよく／透明感のあるドリンクは逆光でハイキーに／低い位置から斜俯瞰で抜けるように撮影する	
Section 02	小物をシックにかっこよく撮影しよう	150
	マイナス補正でシックなイメージを表現／Creative Picture Controlで無機質なものをシックに表現／斜逆光の強い光を使い、小物の硬さを表現する	
Section 03	自然の中から主役を見つけて撮影しよう	152
	自然の一部を切り取ることで壮さを表現／逆光で花びらを透過させる／三分割構図で広がりのある風景写真を	
Section 04	かっこいい街スナップを撮影しよう	154
	光と影の対比でかっこいいシルエット写真に／反射したビルからの光を使って北欧風の街スナップに／ピクチャーコントロールで主役の色を強調させる／無機質なものをモノクロームで撮影する／脇役も準主役にするときは絞りで調整／輝度差のあるシーンにアクティブD-ライティング	
Section 05	優しい雰囲気でのポートレートを撮影しよう	158
	やわらかく自然なイメージに／アクティブD-ライティングでふんわり／自然な表情は逆光、背景と一緒に写したい場合は順光	
Section 06	自然風景をアーティスティックに切り取ろう	160
	シンプルな風景はシンメトリーで撮影する／望遠レンズと「トイ」で不思議な世界観を切り取る／Creative Picture Controlでアートな自然風景に	
Section 07	ペットの印象的な姿を撮影しよう	162
	動物AFで目にピントを合わせる／単焦点レンズのボケを生かして鼻ピン写真を／動いているペットを望遠レンズと連写で撮影する／やわらかい毛並みは逆光プラス露出補正／ワイドエリアAF (L-動物) でピントを合わせる／バリエーションモニターを使って動物目線で撮影する／Creative Picture Controlでフワフワ感を出す	

Section 08	乗り物をカッコよく撮影しよう	166
	AF-CとワイドエリアAF (L) でピントを合わせる／ 乗り物を部分的に狙って印象的な写真に／ 望遠ズームレンズで美しく見える角度を押さえる	
Section 09	星を印象的に撮影しよう	168
	シャッタースピードとISO感度で星をブラさずに撮影する／ ホワイトバランス で夜空を美しく表現する／ 光害カットフィルターで幻想的な夜空を	
Section 10	夜景の輝きをドラマチックに撮影しよう	170
	ブルーモーメントはISO感度オートで撮影する／ 望遠で美しい部分を切り取り強調する／ 玉ボケを作ってキラキラした印象に／ 光の光跡は5秒以上のシャッタースピードで撮影する／ セルフタイマーを使ってブレを防ぐ／ 印象的な夜景写真を画像合成で	

全メニュー画面一覧	174
索引	190

ご注意 ※ご購入・ご利用の前に必ずお読み下さい

本書は Nikon Z 30 の操作方法を解説したものです。掲載している画面などは初期状態のもので

情報は 2023 年 5 月現在のものです。一部の記載表示額や情報は変わっている場合があります。あらかじめご了承ください。

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としています。したがって、本書を用いた運用は、必ずお客様自身の責任と判断によって行ってください。これらの情報の運用について、技術評論社および筆者はいかなる責任も負いません。

以上の注意点をご承諾いただいた上で、本書をご利用願います。これらの注意事項をお読みいただくずにお問い合わせいただいても、技術評論社および筆者は対処しかねます。あらかじめ、ご承知おきください。

- Nikon Z 30、その他、ニコン製品の名称、サービス名称等は、商標または登録商標です。その他の製品等の名称は、一般に各社の商標または登録商標です。

AFについて理解しよう

KEYWORD ピント、AFの理解

2

ピントを確実に合わせよう

ピントとはレンズの焦点のこと。ピントを合わせることで被写体は鮮明に写り、ピントが外れるとぼやけて写る。撮影後はピント位置を合わせ直すことはできないので、撮影時にしっかりと合わせよう。

1 ピント位置で主役が決まる

焦点を合わせることを、**ピントを合わせる**という。構図は同じでもピントを合わせる場所が変われば主題（主役）は変わってくる。写真を見た人はピントが合っている部分に視線が向くので、何を撮影したかったのかを、ピントによって明確に伝えることができる。



手前にピントを合わせた写真

手前の梅の花にピントを合わせ背景をボカした。



奥にピントを合わせた写真

奥で咲いている梅の花にピントを合わせた。手前がボケて奥の花が強調される。

2 AFの種類を知る

Z30の静止画のフォーカスモードには「AF-A」「AF-S」「AF-C」の3つのAFが搭載されている。動画撮影時には「AF-F」が使用できる。フォーカスモードはAFエリアモード（→P.46）にも影響するので組み合わせを考えて設定しよう。

AF-A（静止画のみ）	AFモードを自動で切り換える。静止している被写体はAF-Sで撮影し、動いている被写体はAF-Cで撮影する。静止画モードの場合のみ選択することができる。
AF-S	シャッターボタンを半押ししてピントが合うと、フォーカスポイントが赤から緑色になり、ピント位置を固定する。初期設定では、ピントが合わない場合、フォーカスポイントは赤く点滅してシャッターは切れない。
AF-C	一度ピントが合うと、シャッターボタンを半押ししている間、ピント位置の固定はされず、ピントが合った被写体を追いつける。フォーカスポイントは赤色のまま表示される。
AF-F（動画のみ）	常に被写体の動きや構図の変化に合わせてピントを合わせ続ける。シャッターボタンを半押しすると、ピント位置を固定する。動画モードの場合のみ選択することができる。

2

ピントを確実に合わせよう

ONE POINT ピントが合った被写体を追いつける AF-C

AF-C（コンティニユアスAF）は、被写体の動きに合わせてピントを追いつけてくれるため、動いている被写体を撮影するのに向いている。連続撮影（連写）時もピントを合わせ続けてくれる。



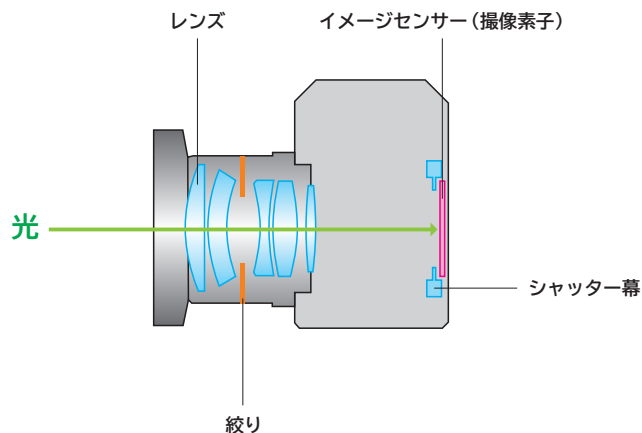
露出について理解しよう

KEYWORD 露出、絞り、シャッタースピード、標準露出

写真撮影で重要な要素の1つが露出だ。カメラはレンズから光を取り込み、イメージセンサー（撮像素子）に写し、画像処理エンジンを通して、画像として記録している。露出をコントロールすることで写真のイメージは大きく変わる。

1 露出とは

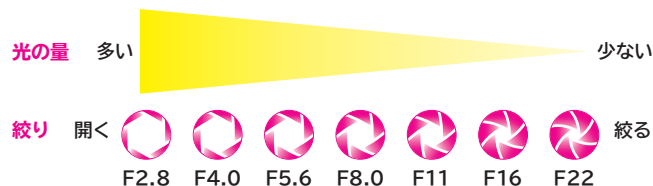
露出とはカメラに取り込まれる光の量のこと。取り込まれる光量によって、多ければ「明るく」、少なければ「暗く」なる。露出はシャッタースピードと絞りの組み合わせと、ISO感度によって決定される。ここでは、シャッタースピードと絞りの関係をわかりやすくするために、ISO感度を固定したと仮定し説明を行う。



レンズから光を取り込み、イメージセンサー（撮像素子）に写すことで画像処理エンジンにデータを送信し、画像として記録する。

2 絞りと露出の関係

レンズ内にある絞りは、絞り羽根という複数の羽根が組み合わさった機構で、開けたり閉じたりしてカメラに光を取り込む量を決定する。絞りの穴の大きさを示す数値は「絞り値」と呼ばれ、「F5.6」や「F11」のように表記される。絞り値が小さいと光を取り込む量が増え、反対に絞り値が大きくなると、取り込む光の量は少なくなる。レンズの絞りをもっとも開いた状態を開放絞りといい、その絞り値（開放F値）を開放絞り値という。レンズによって開放絞り値は異なる。



絞り値と露出の関係を示したのが上記の図だ。絞り値が小さいほど穴が大きくなり、取り込む光の量は多くなる。

3 シャッタースピードと露出の関係

シャッターが開いている時間を制御するシャッタースピードは「1/60」「1/250」のように表記される。シャッタースピードが速ければイメージセンサーに光が当たる時間が短くなり、取り込む光の量は少なくなる。反対にシャッタースピードが遅いとイメージセンサーに光が当たる時間は長くなり、取り込む光の量は多くなる。



シャッタースピードと露出の関係を示したのが上記の図だ。シャッタースピードが速いほどイメージセンサーに光が当たる時間が短くなる。また、シャッタースピードは写真のブレ（→P.67）にも影響する。

交換レンズの 基本を知ろう

KEYWORD 広角レンズ、標準レンズ、望遠レンズ、ズームレンズ、単焦点レンズ

Z30をはじめとしたミラーレスカメラは、レンズ交換によって、さまざまな表現が可能になっている。ここではまずレンズの構成やスペックの読み方を覚えよう。また、レンズを変えることの効果や違いも把握しておきたい。

1 レンズの構成を知る

レンズを操作する場合、ズームリング、焦点距離目盛指標、コントロールリングの3つに注目して行う。ここではZ30のレンズキットに付属されている「NIKKOR Z DX 16-50mm f/3.5-6.3 VR」を例に解説する。



■ 名称と機能

①ズームリング	焦点距離を変更するリング。画角を調節する。
②焦点距離目盛指標	ズームリングを調整した際に、現在の焦点距離がどれくらいなのかを示す。
③コントロールリング	MF時のピント位置を調節する。AF時には「フォーカスM/A」や「絞り」など、カメラで設定した機能を使用できる。設定は「カスタムメニュー」の「f2 カスタムボタンの機能（撮影）」から変更できる。

2 レンズの読み方を知る

レンズの名前から、どれくらいの広さを写せるのか、どのくらいの絞り値に設定できるかなどの性能を知ることができる。レンズ名の読み方を覚えて、自分が持っているレンズが、どの程度のスペックがあるのかを把握しよう。

なお、ニコンには、Zシリーズ登場前に長く使用されてきたFマウントレンズが数多くラインナップされている。AFシステムの違いによってAF-S、AF-P、Ai などがあるが、スペックの読み方は基本的に同じだ。



■ 表示項目と内容

① Z	Zマウントに対応したレンズであることを示している。
② DX	DXフォーマットに対応したレンズであることを示している。
③ 16-50mm	焦点距離(→P.84)が16mmから50mmの間で調整できることを示している。
④ 1:3.5-6.3	レンズの開放絞り値(開放F値)が3.5から6.3の間で調整できることを示している。焦点距離16mm時にF3.5、50mm時にF6.3になる。
⑤ VR	手ブレ補正機構が搭載されていることを示している。
⑥ φ 46	フィルター径が46mmであることを示している。

ピクチャーコントロール で写真を楽しもう

KEYWORD ピクチャーコントロール

Z30にはピクチャーコントロールという仕上がり設定がある。あとで解説する Creative Picture Control(→ P.102)ほど大きく色調や画調は変化しないが、各テーマに合わせて手軽に写真の仕上がりを変えられる。

1 ピクチャーコントロールとは

写真の仕上がりを設定できる機能。例えば「ポートレート」に設定すれば肌を明るくふんわりとし、「ビビッド」にすれば色を強調した仕上がりになる。



チューリップの鮮やかな色に惹かれて植物を撮影。黄色と赤色をより印象的にしたかったので「ビビッド」に設定。コントラストが高く、鮮やかに表現できた。

設定 カメラ
撮影モード 絞り優先オート 絞り値 f/6.3 シャッタースピード 1/125秒
露出補正 +0.7 ISO感度 100 WB 晴天 使用レンズ NIKKOR Z DX 50-250mm
f/4.5-6.3 VR 焦点距離 250mm (35mm判換算 : 375mm)

2 ピクチャーコントロールを設定する

初期設定では **i**メニューで設定を変更できる。設定を変更したい場合、メニューの静止画撮影メニューのピクチャーコントロールから設定できる。



iボタン①を押し、**i**メニューから「ピクチャーコントロール」②を選択する。



マルチセレクターの **◀▶**で、任意のピクチャーコントロール③を選び、OKボタン④で決定する。

■ ピクチャーコントロールの種類

オート	「スタンダード」を元に、色合いや階調をカメラが自動で調整する。
スタンダード	鮮やかでバランスの取れた標準的な画像になる。ほとんどの撮影シーンに向いている。
ニュートラル	素材性を重視した自然な画像になるので、あとから加工する場合に向いている。
ビビッド	メリハリのある色鮮やかな画像になる。原色を強調したいときに向いている。
モノクローム	白黒やセピアなど単色の濃淡で表現した写真になる。
ポートレート	人物の肌が滑らかで明るく自然な画像になる。
風景	風景や街並みを色鮮やかに表現する。
フラット	シャドー部からハイライト部まで幅広く情報を保持する。撮影した画像を調整、加工する場合に向いている。

動画撮影の基本を知ろう

KEYWORD フレームレート、スローモーション動画、風切り音

Z30は静止画撮影だけでなく、フルHD動画はもちろん4Kの高画質な動画撮影が可能だ。60Pや120Pのなめらかなフレームレートの撮影や、一瞬の動きをゆっくり収録するスローモーション動画の撮影もできる。

1 動画撮影時のモニター表示を覚える

静止画 / 動画セクターを \square に合わせ、動画撮影モードにする。 i メニューの設定項目が静止画とは異なるので、まずは i メニューの設定項目を理解しよう。



静止画 / 動画セクターを動画モード 1 に合わせる。



i ボタン 2 を押す。



① ピクチャーコントロール

② 画像サイズ / フレームレート / 画質

③ 風切り音低減

④ Wi-Fi 通信機能

⑤ 電子手ブレ補正

⑥ AF エリアモード

⑦ ホワイトバランス

⑧ マイク感度

⑨ 測光モード

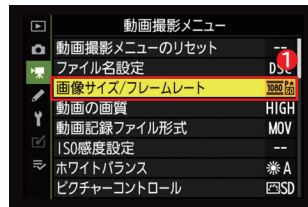
⑩ アクティブ D-ライティング

⑪ 手ブレ補正

⑫ フォーカスモード

2 動画サイズとフレームレートを設定する

動画は高画質な4K撮影から4倍スロー / 5倍スローのスローモーション動画まで撮影することができる。フレームレートは1秒間に何枚の画像で動画を構成するかを示す単位で、数値が大きいほど滑らかだが記録するデータ量も多くなる。バランスがよいのは30fpsで、シネマチックにしたいなら24fps、25fpsに。動きの速いスポーツなどでは60fps、スローモーション動画では120fpsに設定する。



MENU ボタンを押し、動画撮影メニューから「画像サイズ / フレームレート」 1 を選択する。



画像サイズ / フレームレートの組み合わせ 2 を選択し、OK ボタンを押して決定する。

■ 画像サイズ / フレームレート

項目	最大ビットレート		最長記録時間
	高画質	標準	
2160 60p	144Mbps	— ^{*1}	125分 ^{*3}
2160 25p			
2160 24p			
1080 120p	56Mbps	28Mbps	
1080 100p			
1080 60p			
1080 50p	28Mbps	14Mbps	
1080 30p			
1080 25p			
1080 24p	36Mbps	— ^{*1}	3分
1080 30p 4倍スロー ^{*2}			
1080 25p 4倍スロー ^{*2}			
1080 24p 5倍スロー ^{*2}	29Mbps		

※1 画質は「高画質」に固定。 ※2 [AF エリアモード] が「ワイドエリア AF (L-人物)」、「ワイドエリア AF (L-動物)」、「オートエリア AF (人物)」または「オートエリア AF (動物)」の場合の人物または犬や猫の顔検出および瞳検出や、フリッカー低減、電子手ブレ補正、動画撮影中の HDMI 出力は使用できない。 ※3 32GB 以下のカードを使用すると、最大 8 個のファイルに分割されて記録されることがある。また、バッテリー残量やカメラ内部の温度によっては、最長記録時間まで記録できない場合がある。